

老人体馬

ヘッドホンは
いかにきこえなく
ヘッドホンをきこるときこ
えてつけるときとつけ
ないときは金たぐち
がう。

しかくしょうが者体馬

まったくみえなくでつまか
いたりにこころでいことわ
かったあとたんさはかんく
くな。点字ブロックがない
ところははれのふちいした
大きながらきをした

車いす打本馬

おすのもたい一人で水かたお
なはうにすななめのとこはななめ
になりながらすすむのこのでか
ちにもたさみからいてたんさは
おろそうてこわめた。

点字

点字ブロックのしるし



玉がはめ



止まれ



まじりあんな
いてかきめい
いてきこえ

車いすにのっている人がたんさなとて困るから手伝た

おけはうと思

老人になると、色
かちがきて信がわ
からなくなると思いま
す。あとからたもおも
くなるのでかいたんな
ので困っている人を見
つけたらお手伝をし
てあげはうと思

自分かちには人一人はうたのこっている体
馬は老人体馬です上のやつでもかいたん
き時をきると前のほうかおそくて首がうけ
かたです。

しかくしょうが者みえなくで困る人か
いたる手伝をします。あとのかみえな人は点
字ブロックがなくで困っている人を見つけたら
お手伝いをする。

「ほくむひろば」の体験新聞

1. しょうがい者(目の)体験について



分かったこと	思ったこと	自分かできること
ほくむしてくる人がいて、もなかなかうまくあそぶな。 点字ブロックからなぐでちゃうから、大変だと思った。何も見えないから、どこにいるか分からない。こわいことか、よく分かりました。	点字ブロックをうむと、かんかんがよく分かった。点字ブロックがなくなるといへんだった。ほくむしてくる人も、すぐんたいへんで、ゆびを指しても見えないから、なかなか、いきなり方向に行けなくてあそびがしかなかった。大変だと思った。	点字ブロックの上で、つえを使っている人を見かけて、びっくりしたときは、戸です。とかいえば、いいなと思います。

2. 高れい者体験について



分かったこと	思ったこと	自分かできること
体が重くて、自由に足が動かなく大変だった。お年よりの人は、そんなに体が動いてもかんばって動いて、こうきョク9(バニタ)くらいあることが分かりました。	かたや足が、お前に重く、いもひこもせんせんまがらなく、おしく痛かったです。見る目がうろたえた時(アガ)明るい色は、分かるけど暗い色は、(緑青など)色がおかしく見えることがわかりました。大変ななと思いました。	重い荷物をもていたら、ちょっとですけど持ちましかけたとかいて、ちょっとでも、衆にさせるために、少し、重いものを持てあげるといふななと思いました。

3. 車いす体験について



分かったこと	思ったこと	自分かできること
車いすはとて、楽しいことか分かりました。だ、いど、ちょっとののると、あふないことか、わかりました。	さかを下るときはあふないの、あまり、いきおいをつけと、こがすにいくとあふないと、思いました。	車いすで気がつけるように、話しかける。

「ほくぎひろば」体馬食新聞

2014年11月5日

老人体馬食

自分ができること。

- ◎ 老人体馬食では、みぎやみじが、まがりにくくするのを
つけるし、かいたんなどが、とてもたいへんでした。
- ◎ 4kgのベストをきると、くびなどがいたくて、おもしろい
前かがみになりました。
- ◎ 老人は、体がおもしろくて、とてもたいへんでした。

お年よりなどが、こま
いたりにもつをそと
あけたりして、自分が
てつたていきたいな
と思いました。

車いす体馬食

(のっている時)

- ◎ 車いすに乗っている時、さかみちは、のぼりにくくて、後から、おして
くれるすこしらくになてよかったです。

すこしのた人差たけて、もいでは、のほなない

けど、ほじの人(ペアの人)に、後についてる、ほじ。ステップを、
ふんでく木て、や。とおかよました。

自分ができること・木が、○○○をしたか、いいこと

車いすにのっている人はうでかいとなるので、みじかけの戸を、せわが、いそい
にした方が、いいと思います。手と足が、えい、うなみ、ホッセン、あては人のうするの、にした方が
いいと思います。車いすにのっている人が、いかに、先に、きずらてあけた、ソした、いいと思います。

おしかくしょうがい者体馬食

自分ができること。

- ◎ おしかくしょうがい者体馬食は、アイマスクをつけて、つえをもて、
てんじブロックとつえをたよりにしてあるいてい
きました。目が見えなくて、へんな戸に、いって
ま、たいて、ペアの人、が、(みうこ)
- 「そちじやないよ」といって、く木たので、みちに、まど
木ました。見えなくて、とても、かわたです。
- 目が見えるということは、ふつうのことだと思て
ましたが、目が見えるということ、しあわせなこ
となんかな、思いました。

木が、ね、の、した

方が、いい

おしかくしょうがい者
が、いる時、は、み
を、ゆづって、あける
いい。